

# 懇話会05.26

1

NSDプロジェクト  
「学校づくり・ひとづくり・地域づくり」

NSDプロジェクトの理念体系

**【NSDの目的】**  
学校の環境整備を通じて個人と社会のwell-beingの実現を支援

**【NSDの方針】**  
学びと空間の一体的改革

**【NSDの方法】**  
空間デザイン  
確かなプロセス 共学共創

**【NSDの目的】**  
**『学校の環境整備を通じて個人と社会のwell-beingの実現を支援』**

長野県教育委員会が目指しているのは、『個人と社会のwell-beingの実現』すなわち、一人一人の多様な幸せとよりよい社会の実現。  
NSDは、多様な価値観を持つ誰もが、激変する予測不能な社会の中でも柔軟に対応しながらよりよく生きていけるために、学びの質の向上と学び続ける個人と社会を支援していきます。

**【NSDの方針】**  
**『学びと空間の一体的改革』**

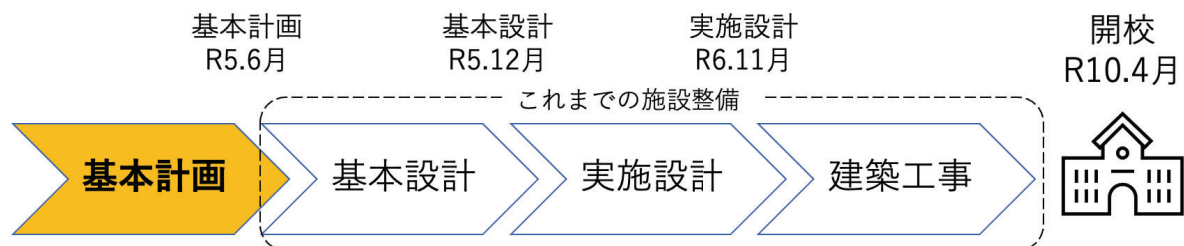
NSDは、学びの質の向上と学び続ける個人と社会を支援するため、一人一人の多様な教育的ニーズに応える学びと空間の一体的な改革を進めていきます。  
空間については、児童生徒や教員がいきいきと活動でき、地域の方々にとっても学びや交流の拠点となる豊かな空間を整備していきます。

**【NSDの方法】**  
**『空間デザイン』『確かなプロセス』『共学共創』**

「長野スクールデザイン2020」の提言をもとに空間デザインを行いつつ、また、ワークショップ等を通して、建築専門家と使用者となる学校や地域が意見交換を行い、使用者や建築専門家が基本計画の策定から関わるプロセスを大事にしていきます。  
NSDを通して学校と地域が共に学び、新しい社会を共に創る、これからの時代にふさわしい学校づくりのプロジェクトを進めていきます。

2

## 伊那新校開校までのスケジュール（予定）



※基本計画…設計条件を整理し、配置や平面計画、空間の構成、コスト、工程等を検討した整備の骨格となる方針

NSD方式 基本計画から工事監理まで建築専門家が参画

これまでの施設整備

- ・基本計画について、県教委及び営繕部局で策定 ⇒ 画一的な施設整備
- ・基本設計から建築専門家が参画 ⇒ 意見の反映できる幅がせまい

NSDの施設整備

- ・基本計画から建築専門家が参画し、生徒、教員、地域と意見交換を重ねながら策定

**生徒、教員、地域の意見を設計に反映しやすいプロセス！**

## NSD会議03

# 建築の議題

## 基本計画：面積表、配置計画、単線レイアウトの決定

5/15 先生WG

5/17 審査員中間レビュー

5/23 NSD会議

5/26 懇話会

6月 基本計画図書作成期間

6月下旬 NSD会議

7月 基本計画のお披露目会予定

5



		1月		2月		3月		4月		5月			6月		
		後半	前半	後半	前半	後半	前半	後半	前半	初旬	中旬	下旬	前半	後半	
		伊那新校チーム（長野県教育委員会+設計JV）		2週間に1回の定例その他必要に応じて		2週間に1回の定例その他必要に応じて		2週間に1回の定例その他必要に応じて		2週間に1回の定例その他必要に応じて		2週間に1回の定例その他必要に応じて		2週間に1回の定例その他必要に応じて	
メインスケジュール		基本計画（建築：建築概要、規模策定、配置計画、建替計画、既存利用、平面計画への準備）													
計画を深め、実装するためのステップ	NSD会議	テーマ		第1回（2/27）	第2回（3/15）							第3回			
		配置		●2/27夜 要件の整理と敷地の理解（建替え計画、グラウンド、駐車台数、新築面積）	●3/15夜 配置案を決めていくために伊那新校のにとって大切なことは？							●先生WGからの報告			
		ゾーニング											●5/23 南側校舎か北側校舎か		
	先生WG	先生、生徒の居場所		●2/16バリエーションのインプット						●5/2 FLAの基本構成、面積表	●5/9 面積表とゾーニング	●5/16 南側校舎か北側校舎か			
県教委+JV	コストコントロール							事例見学				●解体範囲の決定に従って解体コストの概算を確定	●仮設建設範囲の決定に従って概算を確定	●面積準備による全体の概算を試算	
多くの方の合意形成のためのステップ	ワークショップへの報告内容				●プロポーザルから今まで	●配置の要件と進捗			●伊那新校のアイデンティティ			●第4回 教育空間のコンセプト			
	懇話会メンバー、先生ヒアリング	伊那新校に対する願いを「個人の願いと不安」バランスシートとしてまとめるワークショップの羅針盤とする									伊那新校に対する願いを「地域の願いと不安」バランスシートとしてまとめる本社	●5/23 南側校舎か北側校舎か			
	生徒プレワークショップ		●2/11ゆっくり話して考える未来のこと												
	先生プレワークショップ			●2/16新しい建築空間に関するインプット 立花先生	●3/14新しい教育に関するインプット 広田先生				●4/27生徒の居場所に関するインプット 立花先生				●これまでの報告と議論		
	ワークショップテーマ			●第1回 3/5 伊那新校に来る生徒ってどんな生徒？（多様性のバリエーション？）	●第2回 3/27 新しい学校での1日をイメージしよう（個別最適な学び）			●第3回 4/16 今までの学校の心算えた瞬間をシェアしよう（既存で残していくべき学び）			●第4回 5/15 新しい学びのシーンをイメージしよう（伊那新校に取り入れたい新しい学び）			●基本計画お披露目 6/24,25? 7/1,2?	

※NSD会議、ワークショップの進捗からテーマ変更の可能性はあります。

6

# NSD会議 01 02

## NSD会議 1

### アジェンダ

#### 1、敷地条件の共有

- ・一万円道路の拡幅
- ・車、自転車のアクセス
- ・徒歩のアクセス
- ・日当たり
- ・風向き
- ・景色

#### 2、要件の整理

- ・グラウンドの機能
- ・駐車台数（職員90人+来客？人）
- ・工事中の生徒の過ごし方
  - ①弥生ヶ丘に伊那北生も通う
  - ②伊那北を使い続ける

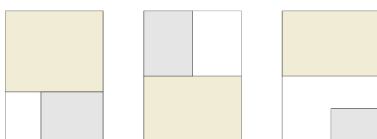
#### 3、配置の検討

- ・基本計画のスケジュール
  - 6月末までに（建築概要、配置計画、規模設定、建替え計画、既存利用）
- ・本日の検討とは？
  - 敷地の中のグラウンド、駐車場、建築範囲の割合、建替え計画の方針 など大まかな配置の検討

#### 大まかなバランス



#### 大まかな配列のバリエーション



#### ※今後の検討

- 面積（室内に必要な機能と広さによる）
- 階数（必要面積による）
- 構造（階数、部屋割りによる）
- 既存利用の範囲（予算と新築範囲による）

#### 4、次回スケジュール候補 3/14,15 17:30~



## A.400mトラック南グラウンド案

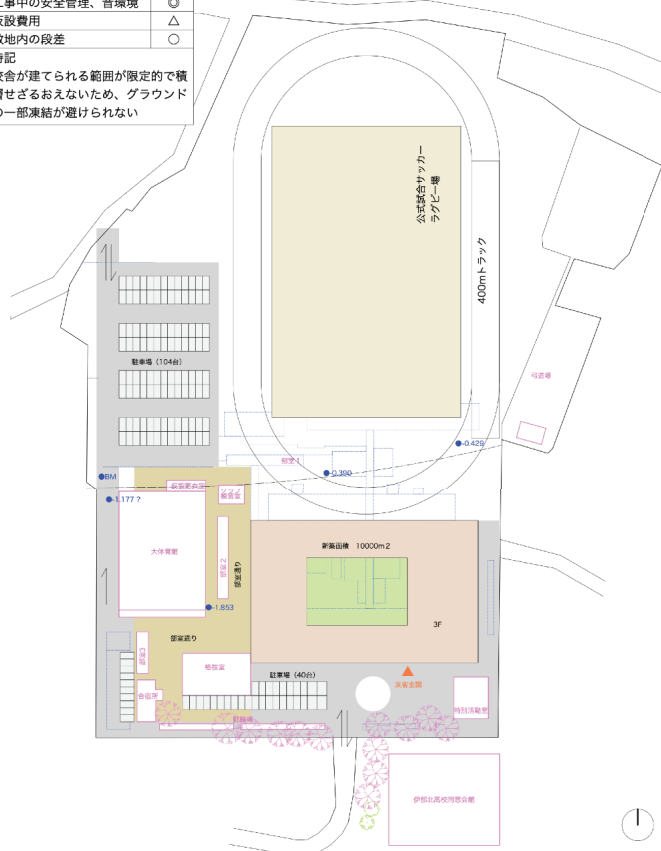
グラウンドの広さ	◎
グラウンドの凍結	◎
駐車場の条件	△
既存校舎との距離	x
新校舎の周辺環境	△
工事中の安全管理、音環境	○
仮設費用	◎
敷地内の段差	○
特記	
グラウンドを入れるには部室解体	
既存校舎との連結が悪い	



B.400mトラック北グラウンド案

グラウンドの広さ	○
グラウンドの凍結	×
駐車場の条件	○
既存校舎との距離	○
新校舎の周辺環境	×
工事中の安全管理、音環境	○
仮設費用	△
敷地内の段差	○

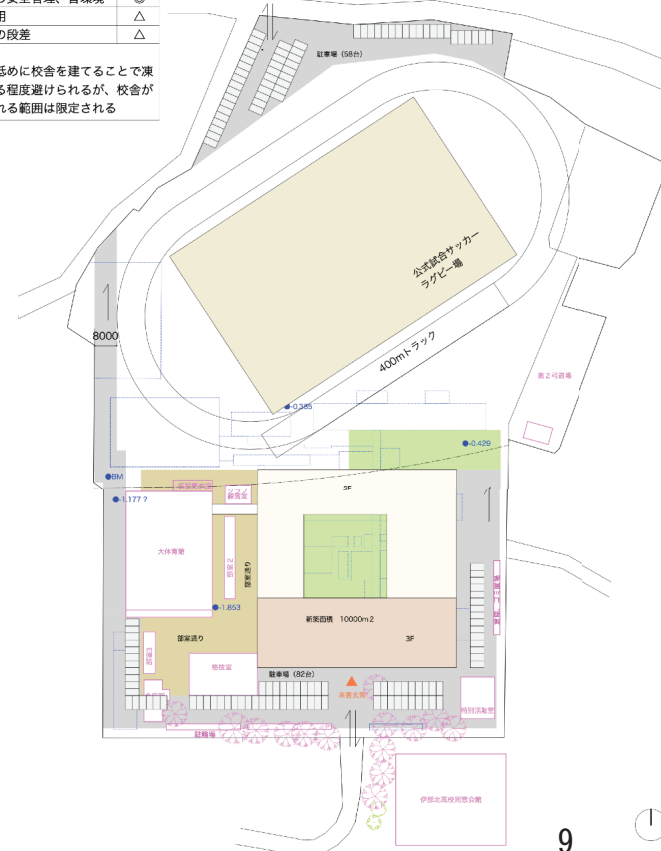
特記  
校舎が建てられる範囲が限定的で積層せざるおえないため、グラウンドの一部凍結が避けられない



C.400mトラック斜め案

グラウンドの広さ	△
グラウンドの凍結	△
駐車場の条件	×
既存校舎との距離	○
新校舎の周辺環境	△
工事中の安全管理、音環境	△
仮設費用	△
敷地内の段差	△

特記  
南側に低めに校舎を建てることで凍結はある程度避けられるが、校舎が建てられる範囲は限定される



D 校舎南案

グラウンドの広さ	○
グラウンドの凍結	△
駐車場の条件	○
既存校舎との距離	○
新校舎の周辺環境	○
工事中の安全管理、音環境	○
仮設費用	△
敷地内の段差	△

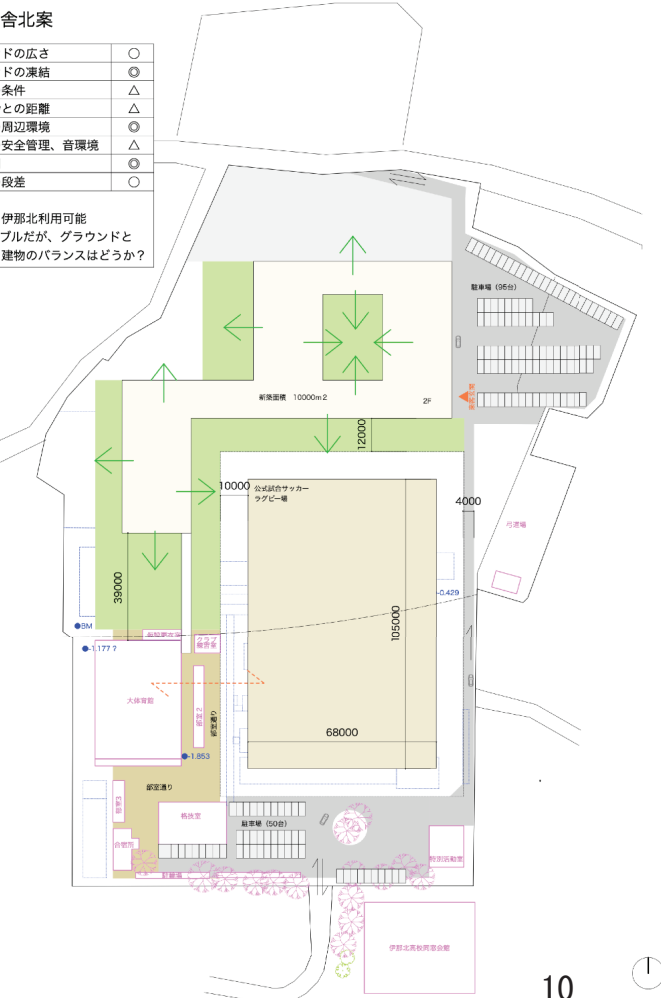
特記  
バランスは良いが、部室とグラウンドを最短で繋げると校舎が切れる



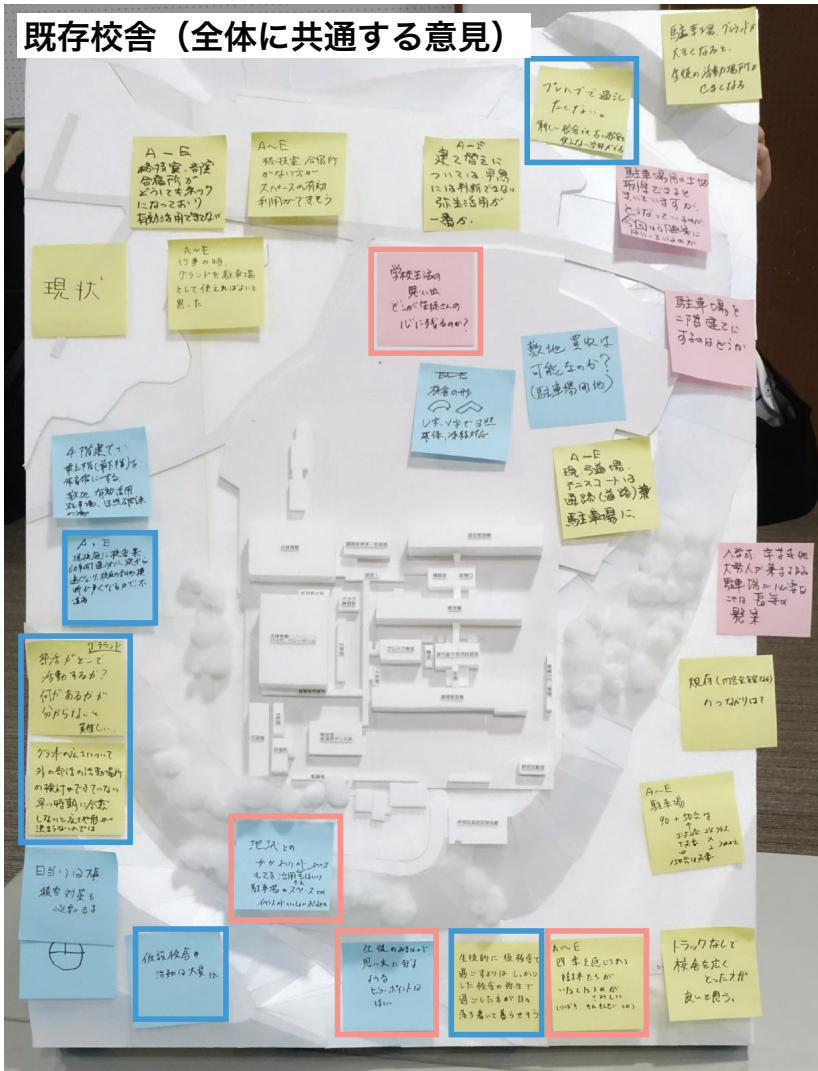
E 校舎北案

グラウンドの広さ	○
グラウンドの凍結	○
駐車場の条件	△
既存校舎との距離	△
新校舎の周辺環境	△
工事中の安全管理、音環境	△
仮設費用	○
敷地内の段差	○

特記  
工事中も伊那北利用可能  
リーズナブルだが、グラウンドと駐車場、建物のバランスはどうか？



# 既存校舎（全体に共通する意見）



## 付箋（期待や不安）

### 新しい視点

- どこが生徒さんの心に残るのか？
- 思い出に残るようなビューポイント
- 地域と一緒にイベントするなら？

### 情報共有が必要な視点

- 部活は何があるのか？
- プレファブの不安

## その他の付箋

- すでに共有できている内容
- アイデア系
- 今後の検討項目

## 「なぜ？」の問いかけは十分だったか？

11

## 情報共有 共通事項

- 1、既存の樹木の歴史
- 2、ビューポイントと記憶に残る景色
- 3、急傾斜地崩落危険箇所
- 4、駅からの距離
- 5、解体の騒音について

既存昇降口から  
敷地境界までの距離 +160m (例)

大人が歩く速度 80m/分  
およそ2分長くなる

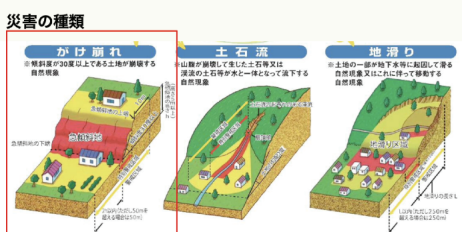
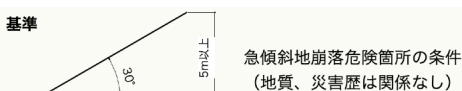


解体工事の騒音の基準値 工事上守るべき基準 85デシベル (直近)

騒音のレベル	基準値	工事上守るべき基準	85デシベル (直近)
ジェット機のエンジン音	120db	聴力機能に障害が起るレベル	
地下鉄の構内	100db	極めてうるさいレベル	
直近の犬の鳴き声	90db	極めてうるさいレベル	
直近の救急車のサイレン	85db	うるさいレベル	
直近のセミの鳴き声	70db	うるさいレベル	
家庭用エアコンの室外機	50db	普通レベル	
図書館内	40db	静かレベル	

距離による減衰 50m -34db 100m -40db

ペアガラス以上の遮音効果



急傾斜地の崩落による災害の防止に関する法律  
土砂災害防止法により



※地すべり危険箇所指定なし (土木、農政)  
※地すべり危険地区指定なし

12

# 基本計画の検討項目

NSD会議



先生WG

部活と  
グラウンド

駐車場

仮校舎と  
建て替え計画

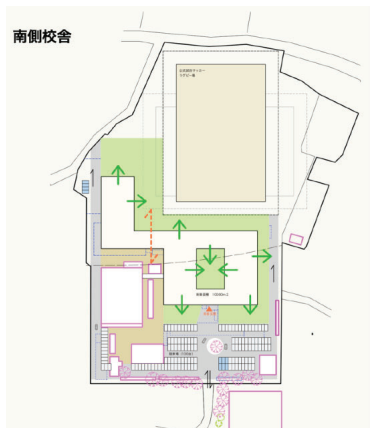
残したい  
大切にしたい  
風景

建物周りの環境

生徒・先生の  
居場所と  
ゾーニング

教室の形式と  
グルーピング

## 建て替え計画 南側校舎案



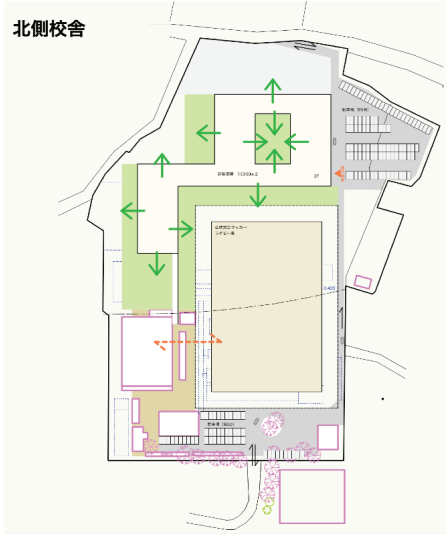
### 一部仮設あり、南側校舎

	2023(R5)			2024(R6)			2025(R7)					2026(R8)					2027(R9)					2028(R10)															
	1	2	3	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7
設計	基本計画策定			基本設計			実施設計					入札業者決定																									
解体				プールなど先行解体			管理棟・教室棟 ・複合教室棟・小体育館																														
新築												校舎建設(18カ月)					外構整備(5ヶ月)																				
仮校舎				引越し			仮設建設					仮校舎																									

### 仮設なし、南側校舎（ローリング）

	2023(R5)			2024(R6)			2025(R7)					2026(R8)					2027(R9)					2028(R10)															
	1	2	3	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7
設計	基本計画策定			基本設計			実施設計					入札業者決定																									
解体				解体による騒音			プールなど先行解体															複合教室棟・小体育館															
新築							校舎建設(12カ月)					校舎建設(12カ月)										14 構整備(5ヶ月)															

# 建て替え計画 北側校舎案



解体工事の騒音の基準値 工事上守るべき基準 85デシベル (直近)

**騒音のレベル**

ジェット機のエンジン音	120db	聴力機能に障害が起こるレベル
地下鉄の構内	100db	極めてうるさいレベル
直近の犬の鳴き声	90db	極めてうるさいレベル
直近の救急車のサイレン	85db	うるさいレベル
直近のセミの鳴き声	70db	うるさいレベル
家庭用エアコンの室外機	50db	普通レベル
図書館内	40db	静かレベル

85db

**距離による減衰**

50m -34db 100m -40db

**ペアガラス以上の遮音効果**

遮音効果

ガラスの種類	室外 (dB)	減衰 (dB)	室内 (dB)
ふつうの複層ガラスの場合… (3ミリ/12ミリ/3ミリ)	80dB	-40	40dB
異厚複層ガラス (5ミリ/12ミリ/3ミリ)	80dB	-43	37dB
安全合わせ複層ガラス (複層タイプ) (3ミリ+中間層30mm+3ミリ/10ミリ/4ミリ)	80dB	-46	34dB

異なる厚さのガラスを組み合わせることや、2枚のガラスに「防音特殊フィルム中間膜」を採りこんで高い遮音性を発揮。

## 仮設なし、北側校舎

	2023(R5)			2024(R6)			2025(R7)					2026(R8)					2027(R9)					2028(R10)			15												
	1	2	3	1	2	3	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6		7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
設計	基本計画策・基本設計			実施設計			入札業者決定																														
解体							計画通知・積算・調整																														
新築							プールなど先行解体										管理棟・教室棟 ・複合教室棟・小体育館																				
							校舎建設(18カ月)															外構整備 (5ヶ月)															

# 4月 事例見学



# いわき光洋高校



# ふたば未来学園中学校・高等学校



カリタス女子中学高等学校



先生WG 01 02 03

## 南側校舎案



## 北側校舎案



### NSD01 02の検討の成果 共通の条件

- 1、車の通り抜け 2、駐車場 3、仮設校舎
- 4、グラウンド凍結 5、グラウンドの広さと建物を建てられる範囲のバランス

21

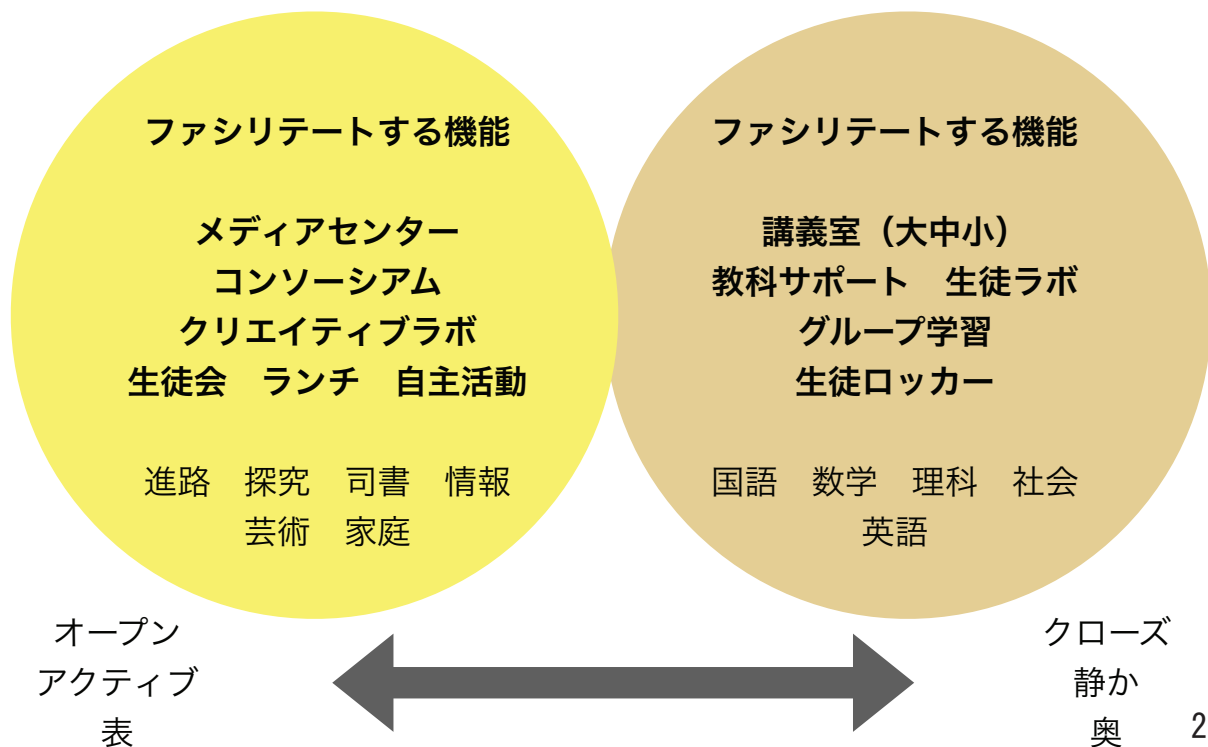


# 伊那新校の新しい学びのための FLAの考え方 先生の居場所

# FLAの整理

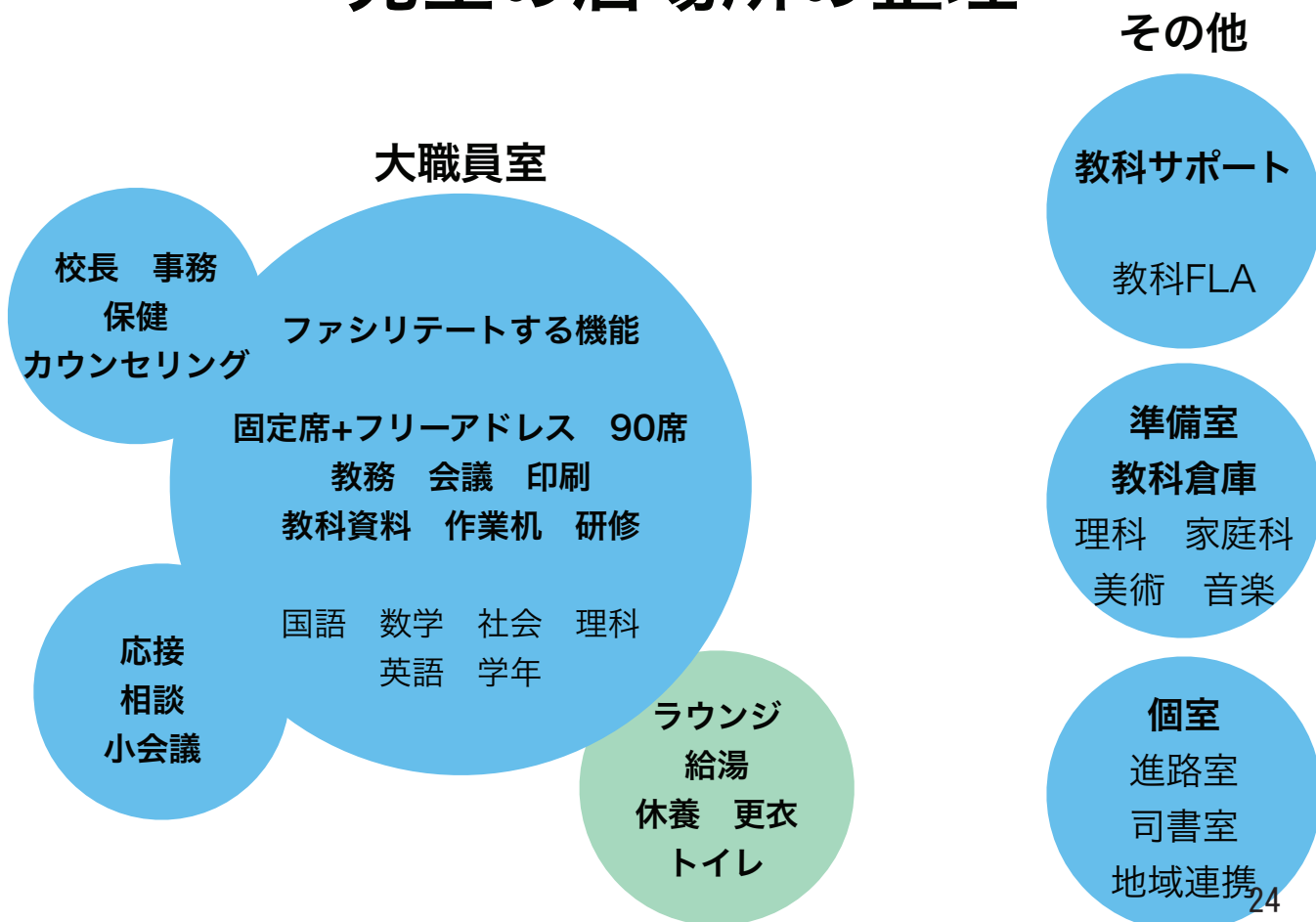
自主的な活動、哲学を  
深めるFLA (仮)

教科を深め  
横断するFLA (仮)



23

## 先生の居場所の整理



24